

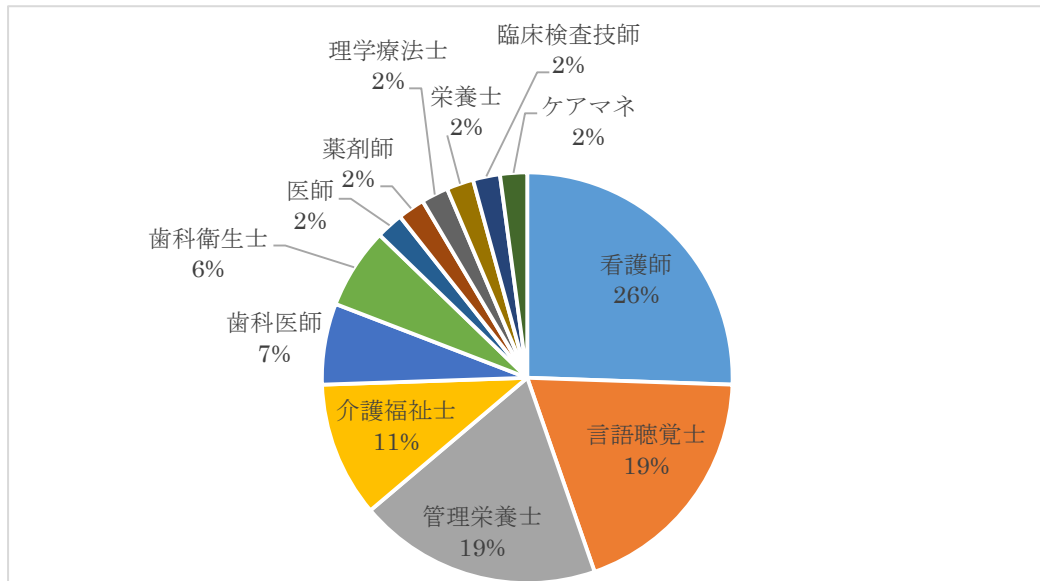
# NPO 法人 口から食べる幸せを守る会 研修会 in 岡山 アンケート結果

2014年10月12日(日)

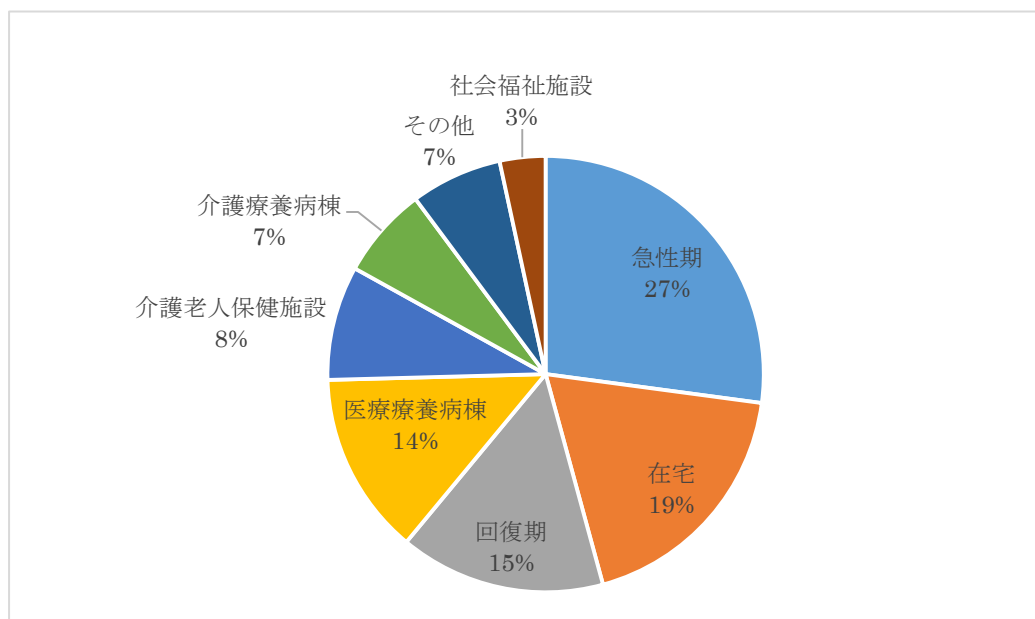
岡山国際交流センター2階 国際会議室

アンケート回答者 47名

## 1. 参加職種について

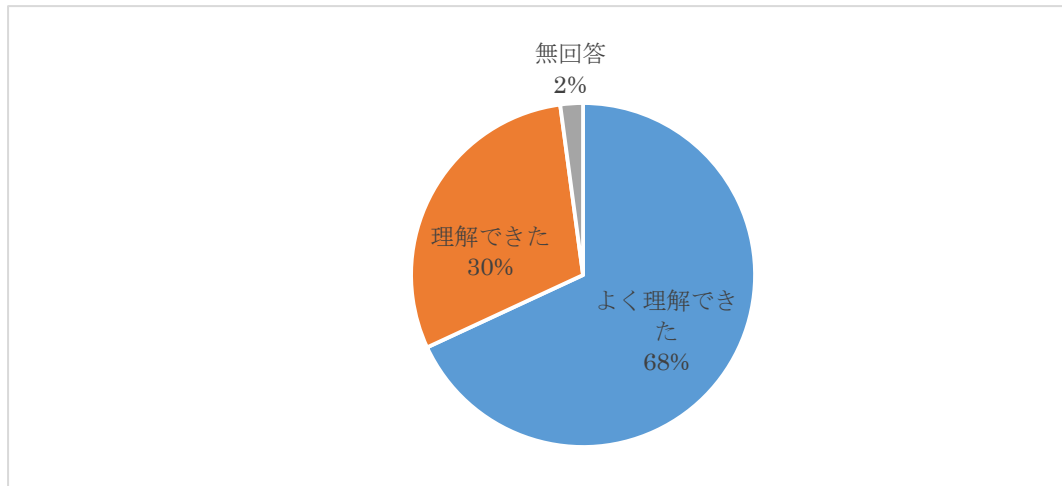


## 2. 所属施設について (複数回答)



その他 (地域包括ケア病棟・精神科・ホームヘルパー・訪問栄養)

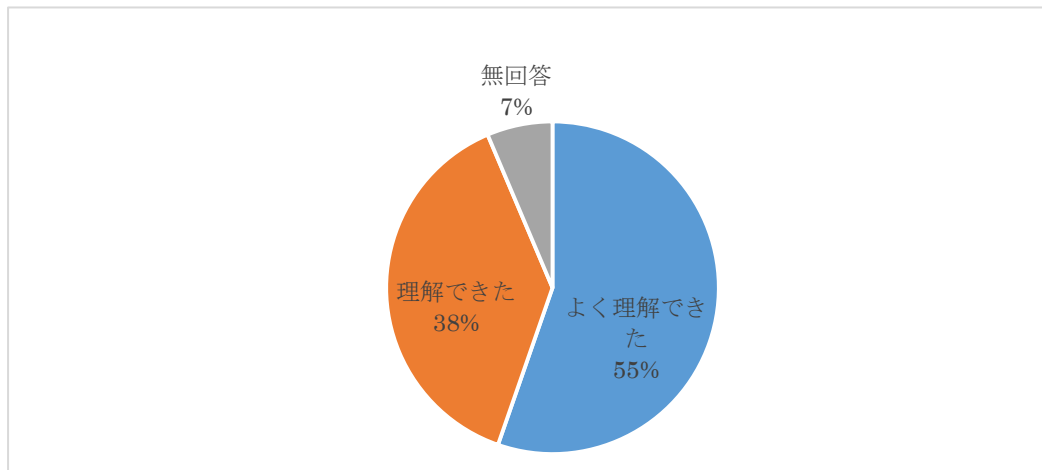
### 3. 基調講演について



(コメント)

- 周りの環境調整が必要と思いました。
- 具体的に説明していただいたので、すごくわかりやすく、いろいろな面で納得できたのと、もっと食事介助も関わりたいと思った。
- 初めて講演を拝聴致しました。先生の熱い思いが伝わりました。少しでもできることから、行動に移したいと思います。

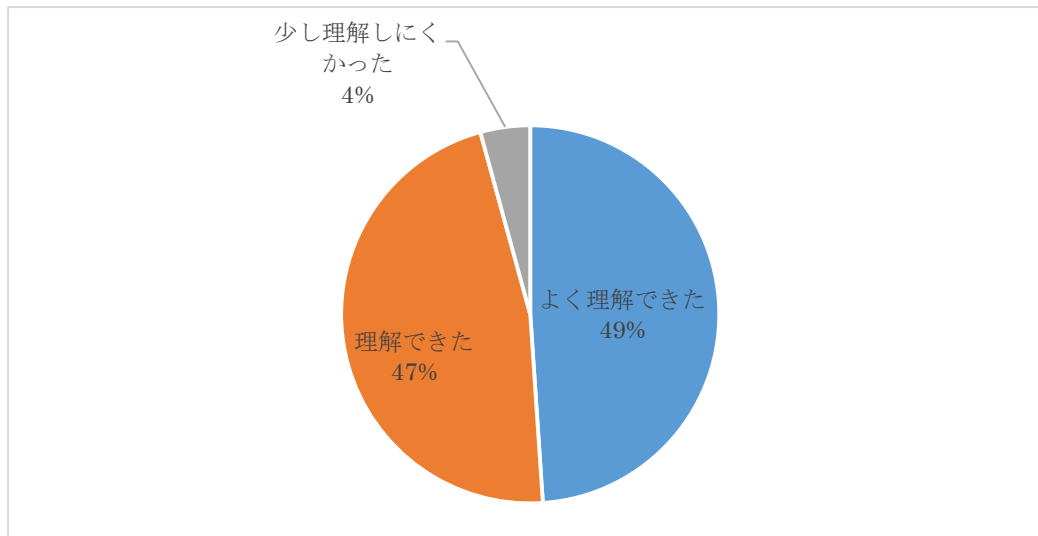
### 4. 実技デモについて



(コメント)

- ビデオや机が邪魔でよく見えなかった。場所などの工夫が必要。アシストしている人の手が邪魔で見たいところがちょうど見えなかった。
- 看護師の方も技術が習得できた方が増えてほしいと思った。STのマンパワー不足のため。
- 手が見えるとよかった。紙ベースの資料があるとよい。見えにくかった。
- 普段実施していることが、いかに考えずに実施していたかわかりました。患者様のことを第一に考えて行動することの大切さを改めて考えた。
- 実技では細かなポイントがとてもよくわかった。

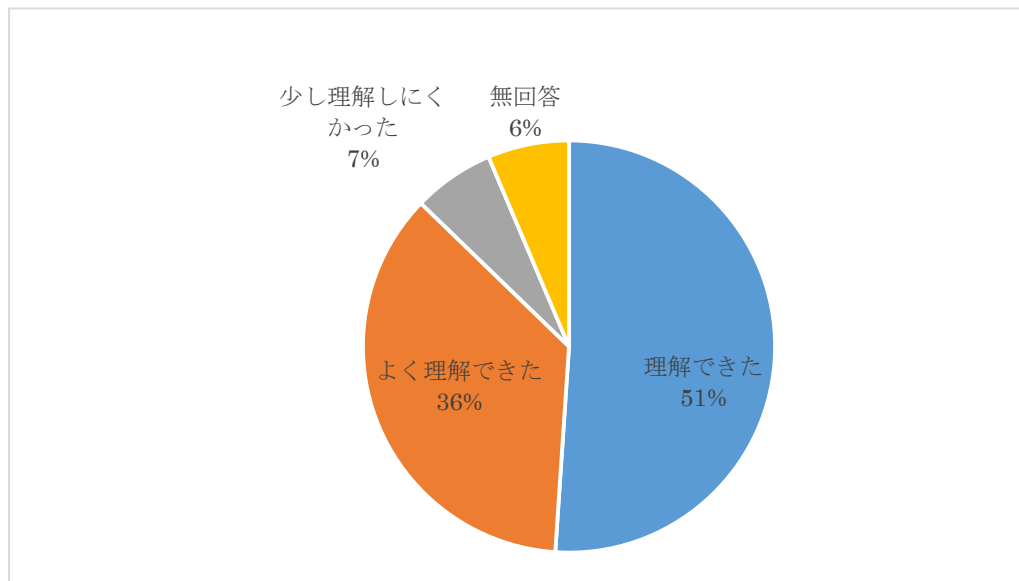
## 5. 講演について



(コメント)

- 仲間づくりと実践につなげていきたいと思った。

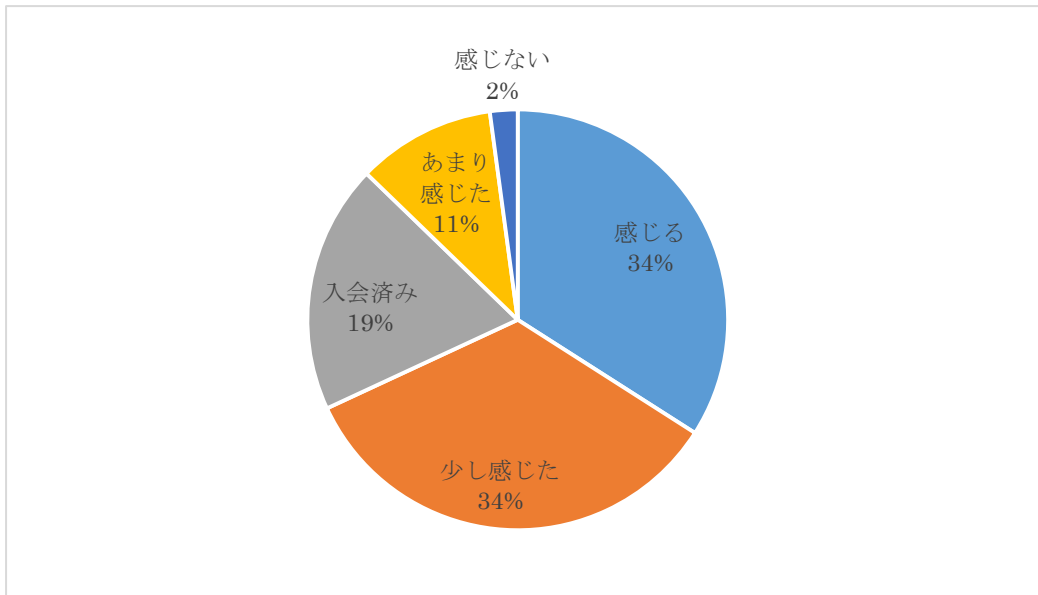
## 6. シンポジウムについて



(コメント)

- 論議がもう少し活発になると良かった。
- 各施設や団体での取り組みがわかり、自分自身のモチベーションが上がりました。
- それぞれの職場・地域で取り組まれている様子がよくわかった。

## 7. KTSM への入会について



## 8. 全体を通してのご意見・ご感想

- 自分の仕事を見直すことができました。
- 経口摂取の評価の難しさ、経済的な観察の必要性の情報共有の大切さを感じた。
- 実技デモは細かくわかりやすかったです。どうもありがとうございました。
- ベーシックな話から、今後の問題点などについて幅広い内容で満足です。  
シンポジウムで出たように、1人の力で組織を変えることは難しいですが、少しでも患者様の demands に沿える医療を提供できるように、動いてみようと思いました。良い機会をありがとうございました。
- 資料があればもっとよかった。実技内容もやり方があるのであれば、資料につけてもらえれば技術の普及に繋がると思う。(研修会的に多職種が参加するためには配慮が必要)  
ビデオで全体に見せてくれるのはうれしいが、撮影が上手ではなかった。
- 病院での掲示板で今回の研修会を知り、とてもおもしろそうだと思って参加させていただきました。とても良い勉強になり、おもしろかったです。
- 周りに少しずつでも「食べる」ことに理解を示してくれる仲間を増やしていきたいです。
- 香川から参加させていただきましたが、香川での研修会も行っていたいただきたいと思います。
- 改めて良い刺激を得られたと感じました。ありがとうございました。
- 口から食べるサポートをするスタッフは、誰がしなければならぬということはなく、誰でもできることだと思うので、食事介助のスキルUPを全スタッフでできればいいなと感じました。経口摂取は禁止という状態が続いているという病院や施設があるという現状に驚きました。
- 実際に少しずつ食べられなかった方が、食べられるようになったときに、本人の表情、ご

家族の表情、スタッフの熱意、すばらしかったです。

- 大変勉強になりました。口から食べることにもっと積極的に取り組んでいこうと思いました。
- 食事介助のポイントを再認識しました。実践していきたい。摂食嚥下の現状は、本人の食べたいという医師がある限り努力したいけれど、多職種と協力して、どこまでできるか、職場では悩みです。歯科医師の方がとても摂食嚥下に注目されている福山がうらやましいです。
- 思ったより少ない参加者だった。会場的に広さは良いが、椅子が固い。岡山でも実技セミナーがあるといい。色々な職種の話が聞けてよかった。
- とても勉強になりました。ありがとうございました。
- まず現状の問題点を把握し、少しの一步を踏み出す努力をしなければいけないと思います。参加させていただいて、気づくことが多くありました。ありがとうございました。
- 経口摂取の大切さが理解できました。他職種との連携により嚥下機能の向上に努めたいと思いました。
- 会場が少し寒かった。室内が寒かった。
- 会場が軽イでよかった。
- 在宅の医療連携のケースを少し聞きたかった。